

# 第9回郡山緩和ケアネットワークの集い

## 第4回市民公開講座

### 「緩和ケアと在宅療養」

【はじめに】日本社会の少子高齢化は増々進み、団塊の世代が全て75歳を超える「2025年問題」が目前に迫っています。国は地域包括ケアの名のもとに、病気になっても住み慣れた地域で暮らし続けることができる社会の仕組みづくりを構築しようとしています。緩和ケアの現場でもこの流れは同様で、「時々入院、ほぼ在宅」は難しいにしても、「がんを持ちながらできるだけ在宅で過ごす」という考え方が主流となりつつあります。今回このような状況を踏まえ、下記のテーマで市民公開講座を企画いたしました。日頃、在宅ケアを行っている訪問看護師、在宅療養を支えたご家族、そして緩和ケア医師の三者の立場からの「在宅療養」についてのお話です。この機会に皆さんも一緒に考えてみませんか？皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

◇日時：2016年11月19日(土) 13:30～16:00

◇会場：星総合病院 ポラリス保健看護学院講堂  
「メグレスホール」  
郡山市向河原町159-7

参加無料

◇参加費：無料です。  
事前登録も不要ですのでお気軽にご参加下さい。

◇お問合せ先：星総合病院 地域連携室  
TEL:024-983-5511



【総合司会】星総合病院 緩和ケア認定看護師 久保木優佳

【第1部】13:30～14:00 朝日が丘小学校 合唱

【第2部】 市民公開講座

① 14:10～14:40

『在宅療養の現状 ～訪問看護の現場から～』

公立岩瀬病院 訪問看護ステーション 所長 結城光

② 14:40～15:00

『祖母と過ごした自宅での二週間』

患者家族 (Aさん)

③ 15:00～15:50

『緩和ケアと在宅療養』

星総合病院 緩和医療科 関茂樹

④ 15:50～16:00

質疑応答・総合討論

参加された皆様からのご質問・ご意見を会場にてお受けし討論したいと思います。  
(尚、この場で発言できなかった方には、本会終了後に個別相談もお受けします)

共催：星総合病院 テルモ株式会社 協和発酵キリン株式会社